



■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 ■バージョン: CASBEE横浜2017年版v.1.3

| 1-1 建物概要 | | 1-2 外観 | |
|----------|-------------------|--------|----------------|
| 建物名称 | 川西倉庫株式会社大黒営業所増築工事 | 階数 | 地上4F |
| 建設地 | 横浜市鶴見区大黒ふ頭15番1の一部 | 構造 | S造 |
| 用途地域 | 商業地域 | 平均居住人員 | 2人 |
| 地域区分 | 6地域 | 年間使用時間 | 1,920時間/年(想定値) |
| 建物用途 | 工場 | 評価の段階 | 実施設計段階評価 |
| 竣工年 | 2018年7月 竣工 | 評価の実施日 | 2017年11月7日 |
| 敷地面積 | 1,160㎡ | 作成者 | 鳥居 智之 |
| 建築面積 | 881㎡ | 確認日 | 2017年11月7日 |
| 延床面積 | 2,887㎡ | 確認者 | 加賀尾 和紀 |



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.2 ★★★★★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです。

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 3.1 **LR のスコア = 3.2**

| Q1 室内環境 | Q2 サービス性能 | Q3 室外環境(敷地内) |
|--|---|---|
| Q1のスコア = 0.0 | Q2のスコア = 3.5 | Q3のスコア = 2.8 |
| 音環境: N.A. 温熱環境: N.A. 光・視環境: N.A. 空気質環境: N.A. | 機能性: N.A. 耐用性・信頼性: 3.0 対応性・更新性: 4.0 | 生物環境: 3.0 まちなみ・景観: 3.0 地域性・アメニティ: 2.5 |

| LR1 エネルギー | LR2 資源・マテリアル | LR3 敷地外環境 |
|---|--|--|
| LR1のスコア = 3.5 | LR2のスコア = 2.7 | LR3のスコア = 3.3 |
| 建物外皮の熱負荷: N.A. 自然エネルギー: 3.0 設備システム効率化: 3.9 効率的運用: 3.0 | 水資源保護: 3.0 非再生材料の使用削減: 2.5 汚染物質回避: 3.0 | 地球温暖化への配慮: 3.5 地域環境への配慮: 3.3 周辺環境への配慮: 3.1 |

3 設計上の配慮事項

| 総合 | その他 |
|--|---|
| 本建物は、既存敷地の一角に計画された倉庫である。LED照明を採用するなどの省エネルギー計画に取り組んでいる。 | 0 |
| Q1 室内環境 ・評価対象外 | Q3 室外環境(敷地内) ・既存緑地を保存することで、これまで慣れ親しんだ景観を継承し、良好な緑化景観形成に配慮する。 |
| LR1 エネルギー ・LED照明を使用し、省エネルギーに配慮する。 | LR3 敷地外環境 ・屋外照明を適切に計画し、近隣に光害を与えないよう配慮する。 |
| Q2 サービス性能 ・耐用年数の長い配管材料を採用し、配管材の長寿命化に配慮する。 | |
| LR2 資源・マテリアル ・材料使用量の削減に配慮する。 | |

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される



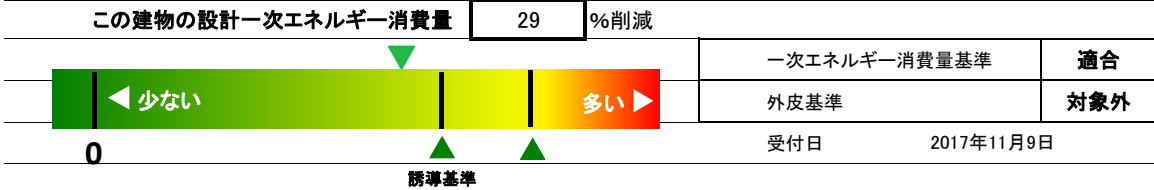
4 横浜市重点項目についての環境配慮概要 <非住宅>

各項目について配慮した内容を、該当する番号(①~)を示し記述してください。

建物名称 **川西倉庫株式会社大黒営業所増築工事**

建築物の省エネルギー性能 (E) Energy Saving 重点項目への取組(5点満点) 【省エネルギー性能】 **3**

■省エネルギー性能 (国土交通省告示に基づく表示)



■エネルギー対策 (①建物外皮の熱負荷抑制 ②自然エネルギー利用 ③設備システムの高効率化 ④効率的運用)

③BEIm=0.71

健康・快適な職住環境 (W) Smart Wellness Community 重点項目への取組(5点満点) 【快適・働きやすさ】 **4**

■室内環境対策 (⑨温熱環境対策 ⑩光環境 ⑪空気質環境)

■機能性対策 (⑫機能性 ⑬知的生産性向上の取組)

■室外環境(敷地内)対策 (⑭敷地内温熱環境の向上)

⑭高木に成長した既存樹木を保存し、敷地内温熱環境向上に配慮している。

防災への配慮 (R) Resilience 重点項目への取組(5点満点) 【防 災】 **3**

■耐用性・信頼性 (⑮耐震・免震 ⑯部品・部材の耐用年数向上 ⑰信頼性)

⑰耐用年数の長い配管材料を採用し、配管材の長寿命化へ配慮している。

地域・まちづくりへの貢献 (T) Township & Townscape 重点項目への取組(5点満点) 【地域・まちづくり】 **2**

■室外環境(敷地内)対策 (⑱生物環境 ⑲まちなみ・景観 ⑳地域性への配慮)

| | |
|-------------------|---------------------------------------|
| 太陽光発電などの導入 | 環境配慮技術の導入 (太陽光・熱利用、エネルギーマネジメントシステム以外) |
| — | |
| エネルギーマネジメントシステム導入 | |
| — | |